

自然博物館発見ノート

4 生命のしくみ

見学日	年 月 日
年 組 氏名	

1. 「植物の動き」を見て、映像から「花粉の移動」について調べよう。

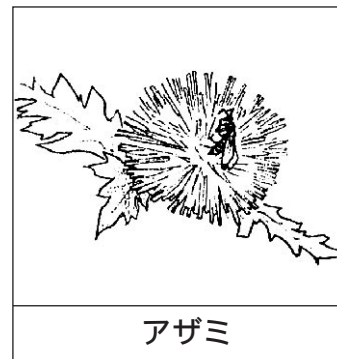
花粉をおしべからめしべまで移動させるのに、植物はいろいろな方法をとっています。

次のような方法で受粉する植物は何だろう。あてはまる植物を線でむすんでみよう。

(1) 虫が運ぶ
ちゅうばい か
虫媒花といえます。

(2) 風が運ぶ
ふうばい か
風媒花といえます。

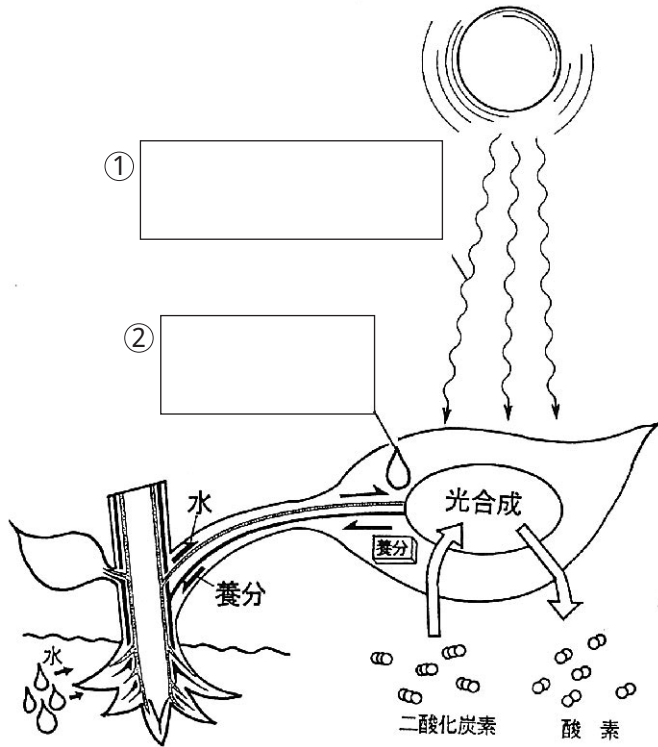
(3) 水が運ぶ
すいばい か
水媒花といえます。



2. 「植物と光合成」を見てみよう。

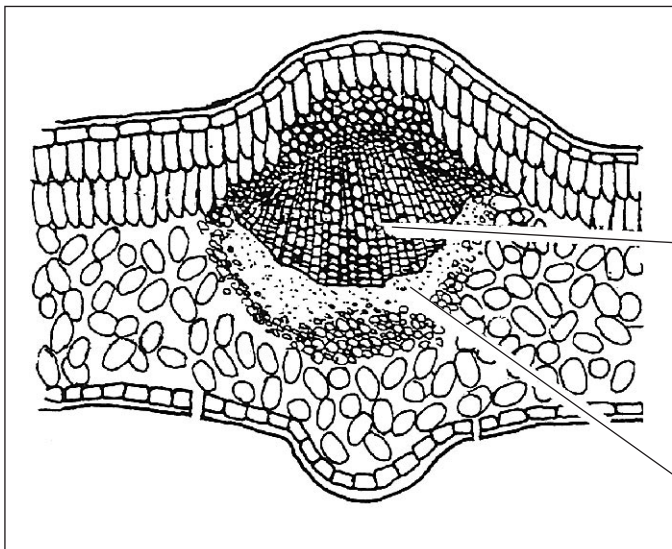
(1) 下の図は、葉でデンプンがつくられるときのようすを表したものです。

このときに必要なものを書き入れてみよう。



植物が、日光を受けて、水にさんかたんそや二酸化炭素から、デンプンなどを作り出すはたらきを光合成こうごうせいと言うんだ。

(2) 葉の断面だんめんを観察すると、光合成こうごうせいに必要な水や葉で作られた養分を体の他の部分かくだいもけいに運ぶための通り道があります。拡大模型で観察し、名前を調べよう。

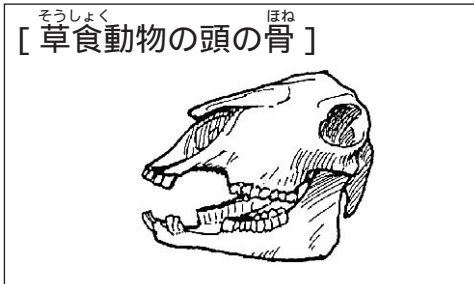


① 根から取り入れた水を運ぶ管です。

② 葉で作られた養分ようぶんを体の各部に運ぶ管です。

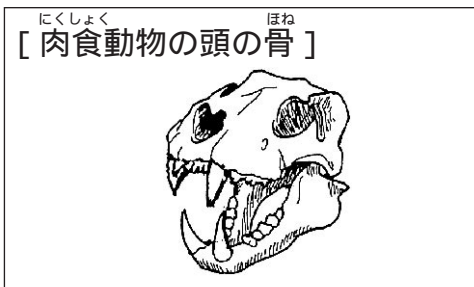
3. 「口のつくりと食物」を見てみよう。

(1) 下の図はある動物の頭の骨のつくりです。動物の名前を調べよう。



きゅうし は
臼歯とよばれるおくの平らな歯
がよく発達し、草や葉をすりつ
ぶしやすくなっています。

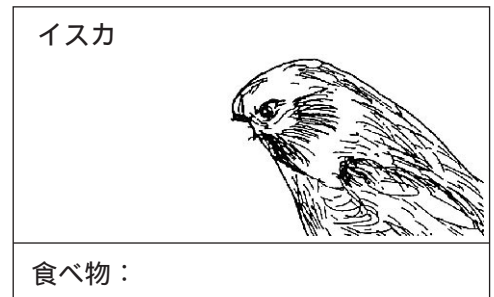
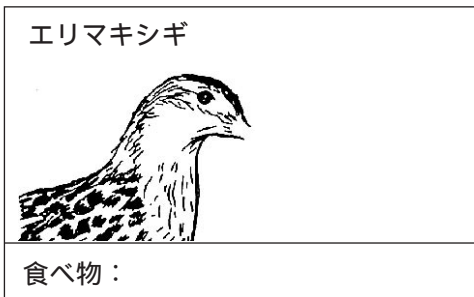
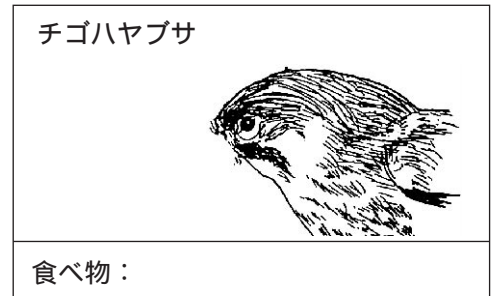
動物名



けん
犬歯とよばれるすどい歯が発
達し、肉をくいちぎりやすくな
っています。

動物名

(2) 鳥とくちばしのかたちを調べてみよう。下の図の中に、それぞれの鳥のくちばしの形をかいてみよう。食べ物も調べてみよう。



動物のからだは、それぞれの暮らし方にあつたつくりになっ
ているんだね。



4. 「狩りのための技と体」を見て調べよう。

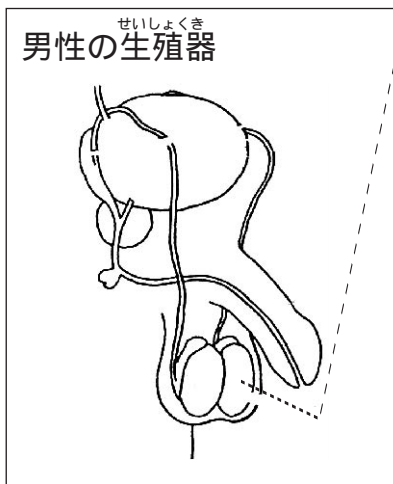
(1) 狩りをして獲物^{えもの}を捕らえるために最も速く走るチーターには、地面をとらえて走るために、足先に特別なものが付いています。どんなものが付いているのだろうか。

(2) フクロウのなかまは、獲物^{えもの}に気付かれずに近づくために、羽が特別なつくりになっています。その羽で飛ぶとどうなるのだろうか。

(3) ウツボカズラやサラセニアのなかまは、蜜^{みつ}でおびき寄せた昆虫などをわな^とで捕らえます。どのようなわなのだろうか。

5. 「ヒトの生殖」を見てみよう。

命が誕生するまでの映像を見て、ヒトの男性と女性のからだのつくりについて①～③にふさわしいことばを書き入れよう。



①

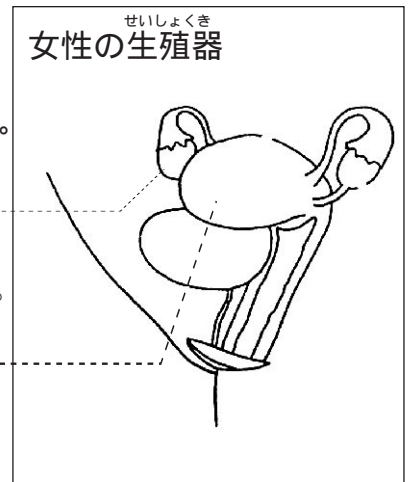
精子をつくります。


②

卵をつくります。

③

赤ちゃんが育つ部屋です。





精子と卵が合体することを受精^{じゅせい}というんだ。みんなの命もこうやって生まれてきたんだよ。